

株 主 通 信

第 75 期 第 2 四 半 期

平成26年11月1日から平成27年4月30日まで

株 主 の 皆 様 へ

Top Message

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第75期第2四半期連結累計期間(平成26年11月1日から平成27年4月30日まで)の営業の概況等をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなにとぞ倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年7月

代表取締役社長 **檜垣 俊行**



証券コード 8077



小林産業株式會社

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速や消費増税の影響で成長の鈍化がより鮮明となりました。

当社グループが強みを持つ建設、土木業界におきましても、依然、震災復興需要は底堅いものの、人手不足や原材料価格の高止まりにより、弱含みの状況となりました。

このような状況の下で**鉄螺部門**では、取扱アイテムの拡大や基幹システムのさらなる充実により受注の拡大に努めましたが、全国的な大型物件の着工・施工の遅延により当部門の売上高は8,869百万円にとどまりました。

コンクリート二次製品関連金物部門では、独自の製品開発と販売により引き続き商圏拡大に注力しましたが、人手不足による工事停滞が続き、売上高は1,162百万円にとどまりました。

鉄螺部門、コンクリート二次製品関連金物部門いずれも前年同期比で減収減益となっております。

また、工具販売につきましては、新規分野への進出、顧客層の見直し、組織的営業の推進を行い、収益基盤の強

化に努めました。

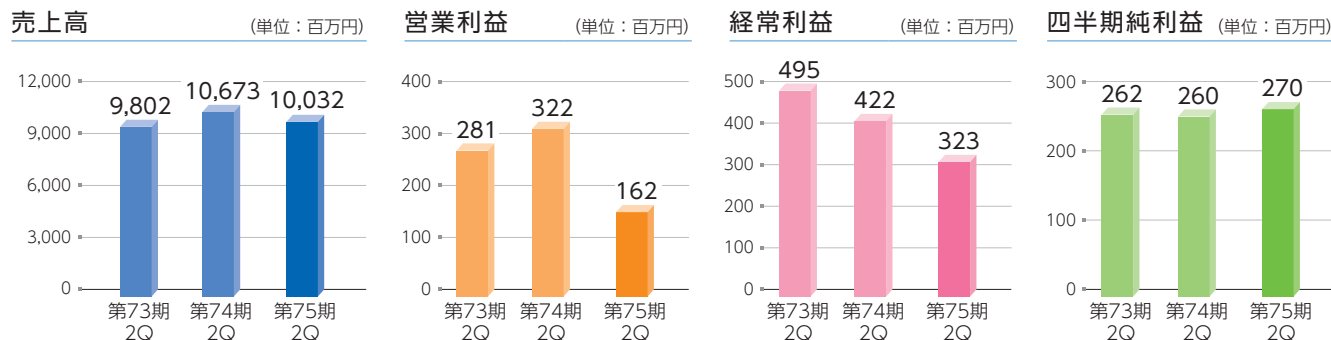
これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、10,032百万円で、前年同四半期比640百万円、6.0%の減少となりました。営業利益は162百万円で、前年同四半期比160百万円、49.7%の減少となりました。経常利益は、323百万円で、前年同四半期比99百万円、23.5%の減少となりました。第2四半期純利益は、270百万円で、前年同四半期比9百万円、3.6%の増加となりました。売上高の減少に伴い営業利益、経常利益は前年同四半期を下回っているものの、土地売却により特別利益に固定資産売却益69百万円を計上したため、四半期純利益は増加しております。

今後の見通しとしましては、製造業企業などの設備投資、首都圏を中心とする再開発、オリンピックなどの需要が顕在化し、上半期からの持ち直しが期待されます。

当社グループとしましては、流通経路の変化に対応し、よりスピードが求められ、より小口化する顧客ニーズに対応するために、物流体制をさらに強化させていきます。

財務ハイライト(連結)

Financial Highlights



連結財務諸表（要約）

Consolidated Financial Statements

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第74期 期末 平成26年10月31日現在	第75期 第2四半期末 平成27年4月30日現在
資産の部		
流動資産	11,847	12,225
固定資産	9,578	9,632
有形固定資産	3,008	2,868
無形固定資産	88	79
投資その他の資産	6,482	6,684
資産合計	21,426	21,857

負債の部

流動負債	7,978	8,024
固定負債	2,724	2,616
負債合計	10,703	10,640

純資産の部

株主資本	7,270	7,457
資本金	2,712	2,712
資本剰余金	1,728	1,728
利益剰余金	2,854	3,041
自己株式	△ 24	△ 24
その他の包括利益累計額	3,376	3,676
少数株主持分	76	83
純資産合計	10,723	11,217
負債・純資産合計	21,426	21,857

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第74期 第2四半期 平成25年11月1日から 平成26年4月30日まで	第75期 第2四半期 平成26年11月1日から 平成27年4月30日まで
売上高	10,673	10,032
売上原価	8,444	8,006
売上総利益	2,228	2,026
販売費及び一般管理費	1,906	1,863
営業利益	322	162
営業外収益	125	189
営業外費用	25	28
経常利益	422	323
特別利益	0	69
税金等調整前四半期純利益	422	392
法人税、住民税及び事業税	158	106
法人税等調整額	△ 0	12
少数株主損益調整前四半期純利益	264	273
少数株主利益	3	3
四半期純利益	260	270

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第74期 第2四半期 平成25年11月1日から 平成26年4月30日まで	第75期 第2四半期 平成26年11月1日から 平成27年4月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	240	△ 129
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 33	169
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 93	△ 36
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	115	11
現金及び現金同等物の期首残高	1,288	1,585
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,404	1,596

(注) 連結財務諸表の記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成27年4月30日現在

社名 **小林産業株式会社**
 英文名 KOBAYASHI METALS LIMITED
 創業 大正15年8月
 設立 昭和16年6月
 資本金 27億12百万円
 従業員数 223名
 事業内容 鋸螺、ファスニング製品等の国内販売および
 輸出入のほか、コンクリート製品関連金物の
 国内販売

ホームページ <http://www.kobayashi-metals.co.jp>

役員	代表取締役社長	檜垣俊行
	常務取締役	廣瀬正信
	取締役	光枝裕治
	取締役	玉置登
	取締役	濱中重信
	取締役	保田隆明
	常勤監査役	芝田誠
	監査役	天雲正春
	監査役	濱川文里

(注) 1.取締役のうち保田隆明氏は、社外取締役であります。
 2.監査役のうち天雲正春氏および濱川文里氏は、社外監査役
 であります。

株主メモ

Information

事業年度 毎年11月1日から翌年10月31日まで
 定時株主総会 毎年1月
 基準日 定時株主総会 毎年10月31日
 期末配当 毎年10月31日
 中間配当 毎年4月30日

(その他必要あるときは、あらかじめ公告します。)

単元株式数 100株

公告の方法 電子公告

ただし、事故その他やむを得ない事由によ
 って電子公告による公告をすることが
 できない場合は、日本経済新聞に掲載
 いたします。

<http://www.kobayashi-metals.co.jp>

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 (特別口座の口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社

郵便物の送付先 (〒168-0063)
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社
 証券代行部

(電話照会先) 電話0120-782-031(フリーダイヤル)
 取次事務は、三井住友信託銀行株式会
 社の本店および全国各支店で行って
 おります。

【お知らせ】

1 住所変更、単元未満株式の買取等について

株主様の口座のある証券口座にお申し出ください。証券会社に口座
 がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管
 理機関の三井住友信託銀行にお申し出ください。

2 未払配当金の支払について

株主名簿管理人の三井住友信託銀行にお申し出ください。

3 「配当金計算書」について

「配当金計算書」は租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ね
 ています。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用になれます。
 ただし、株式数比例配分方式をご選択の場合は、源泉徴収税額の計
 算は証券会社等が行いますので、確定申告の添付資料は、お取引の
 証券会社等にご確認ください。

また「配当金領収証」にて配当金をお受取りの株主様にも、「配当金計
 算書」を同封しています。確定申告をされる場合は、その添付資料とし
 て大切に保管ください。

